

平成23年度 日本ロープスキッピング連盟（JRSF）公認ライセンス制度

■目的■

競技会や講習会の開催、幅広いロープスキッピング（なわとび運動）の発展・普及を行う上で必要な指導者の養成とクオリティーの維持を図り、ロープスキッピングの振興に寄与することを目的とする。

■種別■

日本ロープスキッピング連盟では下記の通り、3つの公認ライセンスを発行する。

| ①ジャッジライセンス | |
|------------|------------------------------|
| ベーシック | 回数計測種目の審査ができる者 |
| アドバンス | フリースタイル種目の審査ができる者 |
| インターナショナル | FISAC及びARSFの主催する国際大会で審査ができる者 |

| ②インストラクターライセンス | |
|----------------|--------------------------------|
| リズムなわとび | リズムなわとびの指導ができる者 |
| ロープスキッピング | なわとび全般の基本技能を有すると共に、競技者に指導ができる者 |

| ③パフォーマーライセンス | |
|--------------|---|
| パフォーマー | フリースタイルパフォーマンスまたは特定の技において、高度な能力や技術を有し、演技ができる者 |

■取得方法■

ライセンス取得については、原則として下記条件を満たすこと。

- 日本ロープスキッピング連盟の正会員であること。
- 各ライセンス指定の講習会に参加して、試験に合格すること。
- 各ライセンス取得年齢については、15歳以上（中学校卒業後）とする。
- ジャッジライセンス（アドバンス）を取得する場合は、ベーシックを先に取得すること。
- インストラクターライセンス（ロープスキッピング）を取得する場合は、ジャッジライセンス（アドバンス）を先に取得すること。

■更新■

会員登録の更新手続きを行うことで、自動的に取得ライセンスの更新となる。

■問合せ先■

日本ロープスキッピング連盟 総務部
Eメール soumu@jrfs.jp